

CONSTRUCTION METHOD

| 施工方法のご案内 |

建築基準法に基づくシックハウス対策壁紙について

| 本カタログ掲載の壁紙は、国土交通大臣認定でホルムアルデヒド放散量『F★★★★等級』を取得している壁紙です。

■ 施工上の注意 ■

- ・ 仕上がりを綺麗にするため、下地は平滑に仕上げるようにしてください。
- ・ 接着不良や変色を防ぐため、下地にはシーラー処理をお勧めいたします。
- ・ 壁紙用及び建具用でん粉系のホルムアルデヒド規制値を満たした糊を使用し、施工環境によりエチレン塩ビ系ポンドを10%~20%程度混合してください。
- ・ 糊は濃い目のものを使用し、多めに塗布してください。
- ・ 糊の塗布後は大きくたたみ、上積みは避けてください。
- ・ うませ時間は15~20分程度、施工可能時間30分以内を目安に作業を進めてください。
- ・ 表面に糊がついた場合は直ちに、優しくたたきように取り除いてください。
水を含んだスポンジ・タオル・濡れた手で表面を強く押さえたり、こすらないでください。色落ちする場合があります。
- ・ カッターは薄刃のものをご使用ください。
- ・ カットは注意が必要です。重ね切りをする場合は必ず下敷きをご使用ください。
- ・ ローラー掛けは、柔らかいシリコン製のローラーを使用し、力加減に注意して丁寧に行ってください。

■ 施工後の注意 ■

- ・ 日光が直接当たる場所は、日焼けによる変色・退色を起こす可能性がありますので、カーテン等で直接日光が当たらないように気をつけてください。
また、ストーブやエアコンの熱風や電化製品（冷蔵庫等）から発生する熱が直接当たらないようにお願いします。熱による変色を起こす可能性があります。
- ・ 施工後の経時変化で、窓やドアの枠まわりや入り隅、洗面まわり等で部分的に剥がれることがあります。
部分的に剥がれた場合は、壁紙用接着剤を使用して貼りつけてください。はみ出た接着剤は、軽く絞ったタオル等で擦らずにたたきように拭いてください。
接着剤が残っていると変色やカビの原因となります。
- ・ セロハンテープ・粘着テープを使用されると、壁紙を傷めますので使用しないでください。
タバコの煙、油污れ等も拭き取ることが出来ませんので、汚れがつかないように換気をしてください。換気をすることによってカビの発生を抑えるのにも効果的です。
- ・ 壁紙に汚れがついて拭く場合は、濡れたスポンジで軽く拭いてください。あまり強く拭きすぎるとインクが取れる可能性がありますので十分ご注意ください。
拭く場合は、器具などで隠れている箇所のテスト拭きをお勧めします。

注) 基材ロットにより製品の質感や色調が異なります。

また、カタログ上の印刷色と実際の壁紙の色調は異なります。最終的な商品選定では、現品見本をご確認ください。

デザイン上、ジョイント部分が目立つ場合があります。